



福岡県医師会第2020号(地)
平成25年11月22日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

医療対話推進者養成セミナーのご案内

標記の件につきまして、日本医師会より別添のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

さて、現在医療界をあげて議論が進められている医療事故調の問題については、院内事故調査を中心としたしくみを前提としておりますが、不幸な結果が起きた場合には、患者や遺族と医療提供者とのしっかりとしたコミュニケーションをサポートする人材が重要な役割を果たすこととなります。日本医師会においても、このような人材を積極的に養成すべく、今般、「医療対話推進者養成セミナー」を平成26年1月10日(金)の導入編、2月12・13日(水・木)の基礎編、の3日間にわたり、日本医療機能評価機構と本会の共催で開催されます。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了解いただきますとともに、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、

- 1) 受講形態には、導入編のみ別紙1、導入編・基礎編連続版別紙2の2種類があります。

受講申込は日本医療機能評価機構のホームページ

導入編

<https://www.seminar.jcqh.or.jp/public/seminar/view/565>

導入編・基礎連続版：

<https://www.seminar.jcqh.or.jp/public/seminar/view/564>

からとなります。

- 2) 「患者サポート体制充実加算」のための終了証発行要件としては、導入編・基礎編の連続受講が必須となります。導入編のみ受講の場合、1年以内に基礎編(開催日程は今後発表します)を受講する必要があります。

日医発第 776 号 (法安 101) F

平成 25 年 11 月 12 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会

会長 横倉 義武

医療対話推進者養成セミナーのご案内

医療安全対策の推進については、平素から格別の御協力、御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現在医療界をあげて議論が進められている医療事故調の問題については、院内事故調査を中心としたしきみを前提としておりますが、不幸な結果が起きた場合には、患者や遺族と医療提供者とのしっかりとしたコミュニケーションをサポートする人材が重要な役割を果たすこととなります。日本医師会においても、このような人材を積極的に養成すべく、今般、「医療対話推進者養成セミナー」を平成26年1月10日(金)の導入編、2月12・13日(水・木)の基礎編、の3日間にわたり、日本医療機能評価機構と本会の共催で開催することといたしました。

つきましては、添付(別紙1、別紙2)の通りご案内をお送りしますので、ご関心のある医療関係者、職員の方に情報提供していただきたくお願い申し上げます。

受講の形態には、導入編のみ(別紙1)、導入編・基礎編連続版(別紙2)の2種類があります。

受講申込は日本医療機能評価機構のホームページ

導入編: <https://www.seminar.jcqh.or.jp/public/seminar/view/565>

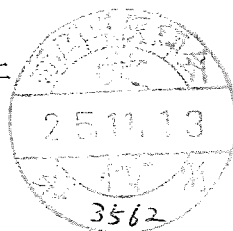
導入編・基礎編連続版: <https://www.seminar.jcqh.or.jp/public/seminar/view/564> からとなります。

なお、「患者サポート体制充実加算」のための修了証発行要件としては、導入編・基礎編の連続受講が必須となります。導入編のみ受講の場合、1年以内に基礎編(開催日程は今後発表します)を受講する必要があります。

また、会員ご本人が受講される場合はご本人の、会員以外の方が受講される場合には開設者の、日医会員個人のID(0もしくは1で始まる会員番号10桁)を申込画面に入力していただくことなども必要となります。

今回、日医会員枠として特別に、導入編・基礎編連続版の受講定員20名を確保いたしました。各都道府県医師会にて医療対話推進者の養成については是非ともご検討ください。ただし申込の受付開始は11月18日(月)13時～、先着順となっておりますので、十分ご留意いただきますようよろしくお願い申し上げます。

以上



平成25年度 医療対話推進者養成セミナー導入編 B日程(日本医師会枠)

本セミナーは、日本医療機能評価機構、日本医師会が共同開催します。

医療対話推進の基礎となる概念や知識、理論や技法、ならびに患者・医療者の視点について講義を通して学ぶ「導入編」と、ロールプレイを中心に導入編で学んだ知識をさらに体感的に学ぶ「基礎編」を一体にして提供します。

本セミナーは、医療対話推進やコンフリクト・マネジメントなどの基礎となる概念や知識、理論や技法を学び、それらを実際の医療現場で活用するスキルを習得することを目的として開催しております。

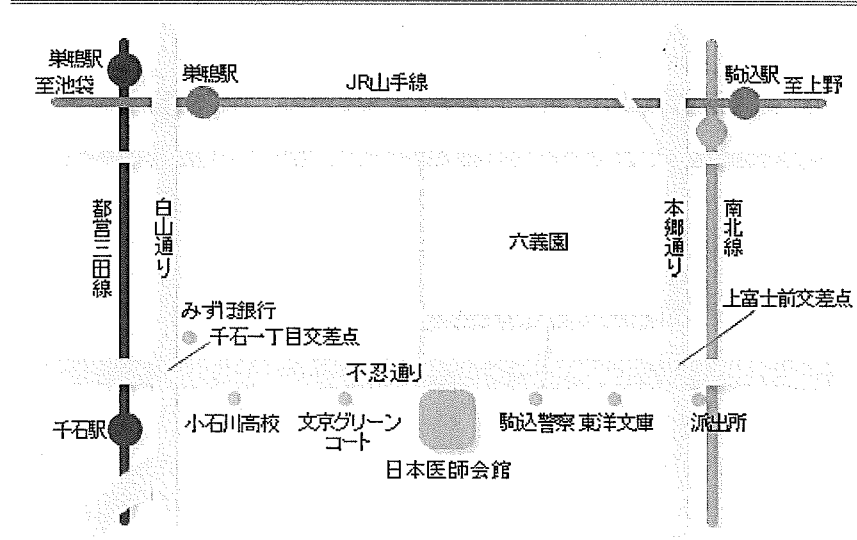
開催概要	
開催形態	セミナー
開催期間	平成26年1月10日(金) 12:50～18:10
申込期間	11月18日(月)13時～ ※定員になり次第締切
会場	東京都 文京区本駒込2-28-16 日本医師会館 駒込駅 南口徒歩約10分(JR山手線) 駒込駅 徒歩約10分(東京メトロ南北線) 千石駅 徒歩約 8分(都営地下鉄三田線)
参加費	5,000円(税込、事前振込制)
定員	100名 申込受付中
対象	・医療対話推進やコンフリクト・マネジメントに興味のある方
内容	■1月10日(金) 導入編 12:50～18:10 ・前半 医療概論、医療の質向上と患者安全の推進について／橋本 遼生(日本医療機能評価機構 執行理事) 病院の取り組み事例(患者・家族・相談支援体制の実例)／河上 章恵(武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター患者相談室 室長)患者相談室 室長) ・後半 患者・家族の思い(被害者の立場から)／佐々木 孝子 総論(患者対応と医療メディエーション)／和田 仁孝(早稲田大学大学院法務研究科 教授)
注意事項	★複数名のご参加を希望の場合は、人数分のお申込手続きをお願いいたします。 ★後日、参加費の請求書・参加券等のご案内をメールにてお送りしますので、ご確認くださいようお願い申し上げます。 ★参加確定後のキャンセルは、ご遠慮ください。お振込いただいた参加費は、原則として返金できませんので、予めご了承ください。 ★本セミナー(導入編)の受講後、1年以内に「基礎編」を受講した方には、修了証を発行します。

平成25年度 医療対話推進者養成セミナー導入編・基礎編連続版 M日程(日本医師会枠)

本セミナーは、日本医療機能評価機構、日本医師会が共同開催します。

医療対話推進の基礎となる概念や知識、理論や技法、ならびに患者・医療者の視点について講義を通して学ぶ「導入編」と、ロールプレイを中心に導入編で学んだ知識をさらに体感的に学ぶ「基礎編」を一体にして提供します。

本セミナーは、医療対話推進やコンフリクト・マネジメントなどの基礎となる概念や知識、理論や技法を学び、それらを実際の医療現場で活用するスキルを習得することを目的として開催しております。

開催概要	
開催形態	セミナー
開催期間	平成26年1月10日(金)、2月12日(水)～2月13日(木)
申込期間	11月18日(月) 13時～ ※定員になり次第締切
会場	導入編・基礎編 日本医師会館 東京都文京区本駒込2-28-16  日本医師会館 駒込駅 南口徒歩約10分(JR山手線) 駒込駅 徒歩約10分(東京メトロ南北線) 千石駅 徒歩約 8分(都営地下鉄三田線)
参加費	33,000円 ※税込、事前振込制
定員	20名 申込受付中
対象	医療機関内で医療事故紛争に関わる方 医療対話の推進について興味がある方

内容	■1月10日(金) 導入編 12:50～18:10 会場:日本医師会館 大講堂 ・前半 医療概論、医療の質向上と患者安全の推進について／橋本 延生(日本医療機能評価機構 執行理事) 病院の取り組み事例(患者・家族・相談支援体制の実例)／河上 章恵(武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター患者相談室 室長)患者相談室 室長) ・後半 患者・家族の思い(被害者の立場から)／佐々木 孝子 総論(患者対応と医療メディエーション)／和田 仁孝(早稲田大学大学院法務研究科 教授) ■2月12日(水) 基礎編 9:00～17:00 会場:日本医師会館 小講堂 【午前】オリエンテーション・講義等 【午後】講義・導入ロールプレイ等 ■2月13日(木) 基礎編 9:00～17:00 【午前】講義・演習ロールプレイ 【午後】演習ロールプレイ等 【基礎編講師】 和田 仁孝(早稲田大学大学院法務研究科 教授) 中西 淑美(山形大学医学部総合教育センター 准教授) ※内容は変更される場合がありますので、ご了承ください。
注意事項	★1医療機関の申込可能人数は1名様までです。 ★後日、参加費の請求書・参加券等のご案内をメールにてお送りしますので、ご確認くださいようお願い申し上げます。 ★参加確定後のキャンセルは、ご遠慮ください。お振込いただいた参加費は、原則として返金できませんので、予めご了承ください。